

使用する前に

■必ず目立たない箇所で試してからご使用下さい。(特に、ひどく劣化している箇所)



下記の場合は使用できません。シミ・ムラ・変色する恐れがあります。

- | | | |
|--------------------------------------------------|-----------------|------------|
| ■新車 | ■ゴム・ガラス類 | ■眼鏡・ゴーグル等 |
| ■外車・輸入車 | ■メッキ部分 | ■カーナビ・モニター |
| ■車内樹脂パーツ | ■ヘルメットやバイクのシールド | ■オープンカーのホロ |
| ■使用箇所表面に特殊加工品(着色仕上げ、凹凸仕上げ、艶消し仕上げやフィルム等が施してある場合。) | | |

※劣化していないヘッドライト表面や、ヒビ・キズ・樹脂自体が変色している場合は効果がありません。

※下地クリーナーは研磨剤入り(コンパウンド)ですので、劣化したコーティング膜等も落ちます。

<コート剤の注意> 使い切りタイプ

注1 コート剤は、空気中の水分と反応して硬化します。
開封後は、早めに全て使い切って下さい。

注2 使用箇所以外(塗装面・衣類)に、コート剤が付き完全硬化(約1日)すると落ちなくなります。
完全硬化する前に、直ちにきれいな布等で拭き取るか、水洗いして下さい。事前に、使用箇所の周囲をマスキングしてから作業する事をお勧めします。

注3 未開封の状態で、コート剤が容器内で硬化・ゼリー状に変化している場合は、使用しないで下記まで連絡下さい。

株式会社 プロスタッフ TEL <03>3794-6251

使用方法

ヘッドライト・バイザー等の透明樹脂パーツへの使用



I → II の順で作業して下さい。

未塗装樹脂パーツ(黒色)への使用

表面の汚れ・油分等を洗い流して完全に乾かしてから II コート剤のみ作業を行って下さい。



下地クリーナー

①使用箇所の砂や泥汚れを洗い流し水分を拭き取って下さい。

※砂・泥等が残っているとキズの原因になります。



②付属の手袋を両手に着用して下さい。
下地クリーナーの容器ごとよく振り、マイクロファイバークロス(青色)に本液を少量付け、一定方向(縦・横)に軽く磨いて下さい。

※一度に作業する範囲は、15センチ四方を目安にして下さい。
※クロスが滑りにくくなってきたら、適時液を足して下さい。
※クロス作業面の汚れがひどくなったら、面を変えて下さい。
※クロスに色が付く事がありますが、これは劣化部分が除去されたもので問題ありません。



磨き塾ポイント!!

円を描く様に磨くと、黄ばみ・くすみが落ちにくくなります!
縦・横一定方向に曲面に沿わせて磨くと効果的に落ちます!



③本液が乾く前に、マイクロファイバークロス(青色)のキレイな面で拭き上げて下さい。

※本液が乾いて拭き取りにくい場合は、軽く水で濡らして拭き取って下さい。

※使用後は、キャップを閉めて手を洗って下さい。

●充分な効果が得られない場合は、再度作業を繰り返して下さい。

●使用箇所の状態等によって、仕上がりに若干のムラが出ることがあります。



引き続き、II コート剤の作業を行って下さい。→



コート剤

①付属の手袋を両手に着用して下さい。ヘルパーにクロス(白色)を巻いてコート剤をクロスの片面のみ付けて下さい。

※液が伸びるため少量で塗れます。液を付けすぎると、塗り跡がシマ模様になりやすいので注意して下さい。



②コート剤を一定方向に、薄く均一に塗り広げて下さい。塗り跡が気になる場合は、乾いたクロス面で軽くならして仕上げて下さい。

※細かい箇所や、塗りにくい面はヘルパーを使用せずにクロス(白色)のみで作業して下さい。



磨き塾ポイント!!

何度も擦って塗らずに、出来るだけ 1度塗りで作業すると綺麗に仕上ります。

※約2時間自然乾燥で、表面を指で軽く触れても問題がない状態になります。コート剤が完全硬化するには約1日かかります。

※完全硬化するまでは強く擦ったり、雨・水が付かないように注意して下さい。付いた場合は直ぐに軽く拭き取って下さい。

※使用後、硬化・汚れたクロスは破棄して下さい。



約2時間
自然乾燥

完全硬化には、約1日かかります

③使用後は、手を洗って下さい。

再度、コート剤の塗り直しをする場合

完全硬化(約1日)してから、再度 II から作業して下さい。

※半乾きの状態で重ね塗りすると、白くぼけたり・ムラになりますので注意して下さい。

●耐久性能は、天候・使用状況により差が出ます。